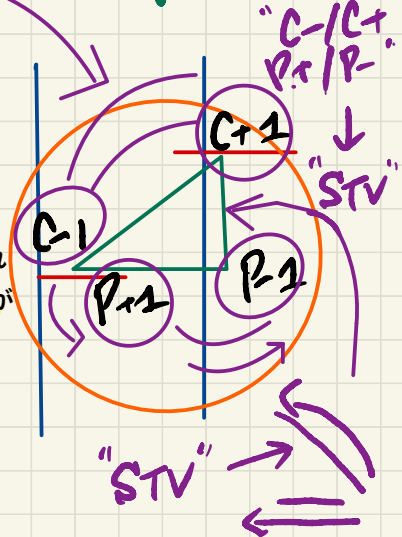
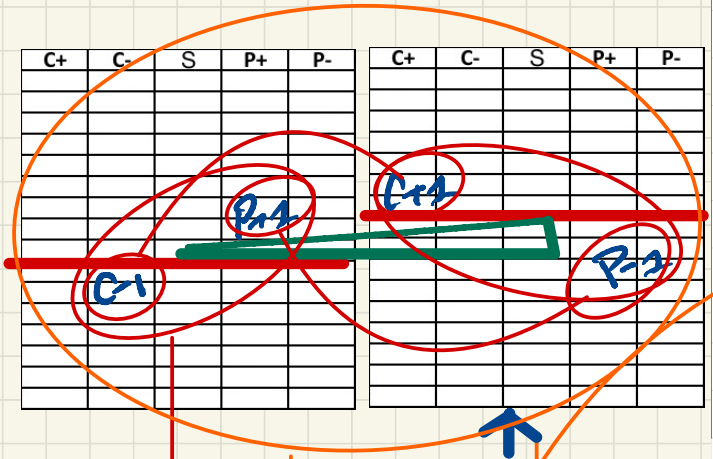
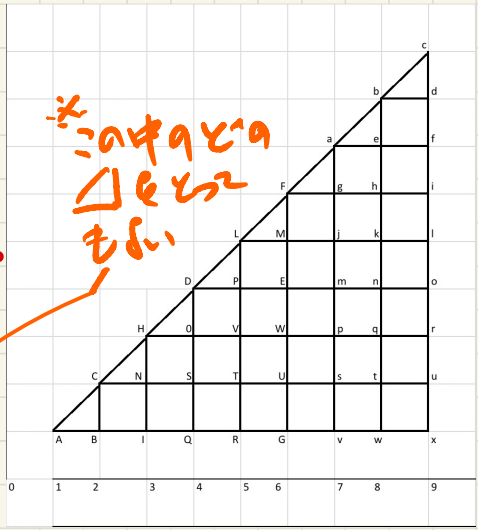
私たちは「“数“は動くもの、変化するもの」と考えるのが普通です。つまり、“動的に“みてそれに対応するというのが自然です。しかし、Matrixの数値においてはそれとは違う見方を少なくとも私や私のチームは長年してきました。そうすることでこの不可思議な箱と付き合ってきました。どういうことなのか？

以上について説明、解説を加える前に以下のことに触れたいと思います。金融に詳しい方は、金融先物（株価指数先物；例えば、日経225先物やS&P500先物など）や商品先物（例えば、エネルギー（原油、天然ガスなど）先物、農産物（大豆、コーン、小麦など）先物など）を知っていると思います。VIXFは「VIXフューチャーズ」です。しかし、上記の「先物」とは本質的に異なります。（日本語の「先物」は英語の”Futures”[フューチャーズ]の訳語です。）そのような方はそのような知識をNBOのMatrixと関連づけてないでください。上記の先物の仕組みについての理解はMatrixの理解には全く役に立たないどころかNBOのオペレーションの習得の妨げになります。VIXFは「先物価格」とは全く異なる概念（数学的概念）の“数“として扱います。

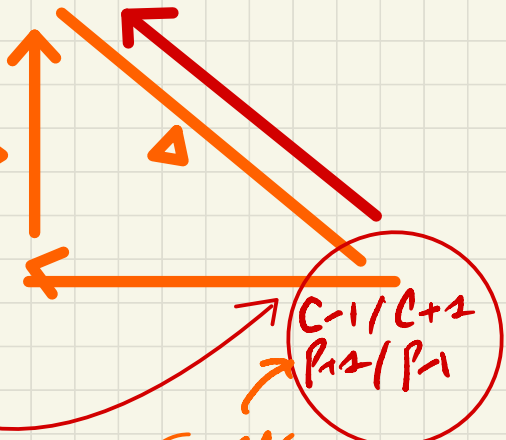
冒頭に掲げた「どういうことなのか？」の続きです。Matrixの本質を一言で言えば「時間の空間」です。NBO、すなわち、「ナンバーオペレーション」において最も重要な概念が「時間」であるということです。「ローテーション」とは数の循環を時間の循環に合わせることです。実際のオペレーションにはVIXOを利用しますがVCの数値（価値）も循環しており時間の流れの中にあります。CCPP(X軸）はC−、C+、P+、P−がMatrixとつながって回転（循環）しているVCの数値（価値）を利用しています。これでは「『(Matrixの数値を静止しているものとして扱うとは』）どういうことなのか？」の答えになっていないと思われるかもしれません。前日号(no020123)のp.2(2ページ目）の図が上述の説明を図解したものです。言葉の説明の前に図を掲げました。両者（図と言葉）によってピンとくるものがあるでしょうか。このようなことを掲げるのはX軸オペレーションに最高の自信を持って臨んでほしいからです。そして、さらに次のステージへと視野を広げてほしいのです。



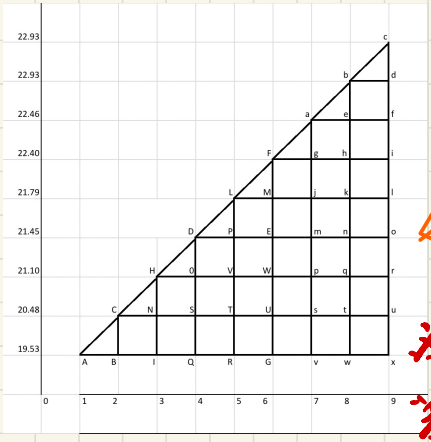








	[FEB]	[MAR]	[APR]	[MAY]	[JUN]	[JUL]	[AUG]	[SEP]	[OCT]
[OCT]									22.93
[SEP]								22.93	0.00
[AUG]							22.46	0.47	0.47
[JUL]						22.40	0.06	0.53	0.53
[JUN]					21.79	0.61	0.67	1.14	1.14
[MAY]				21.45	0.34	0.95	1.01	1.48	1.48
[APR]			21.10	0.35	0.69	1.30	1.36	1.83	1.83
[MAR]		20.48	0.62	0.97	1.31	1.92	1.98	2.45	2.45
[FEB]	19.53	0.96	1.58	1.93	2.27	2.88	2.94	3.40	3.40



C-1/C+1
P+1/P-1

この4つを線に補正.

FFTは CCPP(4相)のHVに準拠

FFT

1-matrixの数値を入れる

STRADDLE

それぞれをつなげて

切り度合を見る.

※ターム ストラクチャ Term Structureを描くのが大変なので、数値にばらつきがありすぎる場合は、ここで一旦

	[FEB]	[MAR]	[APR]	[MAY]	[JUN]	[JUL]	[AUG]	[SEP]	[OCT]
[OCT]									22.93
[SEP]								22.93	0.00
[AUG]							22.46	0.47	0.47
[JUL]						22.40	0.06	0.53	0.53
[JUN]					21.79	0.61	0.67	1.14	1.14
[MAY]				21.45	0.34	0.95	1.01	1.48	1.48
[APR]			21.10	0.35	0.69	1.30	1.36	1.83	1.83
[MAR]		20.48	0.62	0.97	1.31	1.92	1.98	2.45	2.45
[FEB]	19.53	0.96	1.58	1.93	2.27	2.88	2.94	3.40	3.40



前日号(no020123)でVXXの仕組みを見ていただきました。”いまさら“と思われるかもしれませんが、VXXは尚有効です。VXX以外ではVIXYも全く同じ仕組みです。それもまた有効です。皆さんにNBOを紹介しオペレーションの指導を行う上で順番を逆にすればよかったかもしれないと述べましたが、もう一度考えてみればそれを先に紹介し説明するだけの、私に関する限り、合理的な理由がありました。VXXのオペレーションにおいてRSCに遭遇して苦しい思いをしたであろう2018年2月を例に上げると、その時苦しい経験をされた方はVIXOを同様だったはずです。だから、「先に、VIXOを教えてもらえていれば・・・」あるいは、「VIXOを知っていれば・・・」と思われるのは早計（多くの要因などを考慮せずに早く結論や判断を出してしまうこと）です。

VXXの価値は作りは「株価」のように見えて、決してそのように理解されるべき“株価“ではないのです。Matrixから作られた価値で本来需給に基づいていません。数学的原理による理論値に基づいています。

VXXを先に紹介したのは、“数“というものがどういうものか先に知って知って欲しかったからです。。数学とは“数“の「化学」（化け学；「化学」を英語で“chemistry”と言いますが、この場合、日本語の「化け学」は“言い得て妙“の感があります。）であると述べたことがあります。

